



東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

JR東日本労働組合新潟地方本部

2026年7月20日発行

第60号(通巻第420号)

発行者: 星山 圭 編集者: 組織部

JR東日本労働組合新潟地方本部 第15回定期大会



と き: 2026年7月31日(金)
13時00分 開会
と ころ: 万代市民会館
6階 多目的ホール

お客さまと社員の命を守るために 発煙の原因と避難誘導の考えを質す

申21号・磐越西線2244D津川～三川駅間 車内発煙に関する申し入れ提出

新潟地本は7月10日、申21号・磐越西線2244D津川～三川駅間 車内発煙に関する申し入れを提出しました。
7月1日に磐越西線で発生した車内発煙について原因と対策、避難誘導における課題について明らかにするよう求めました。

今年7月1日、磐越西線の津川～三川駅間で2244D列車を運転中の運転士が、2両編成の後部車両車内に煙が発生している旨の申告をお客さまから受けて停止手配を行いました。
現場を確認し発煙を認めました。
当該運転士は、煙のない先頭車両にお客さまを避難誘導するとともに、その後の降車指示によりお客さまに線路内を歩いていただき三川駅まで誘導を行いました。

現場付近の崖の存在や足元の悪さなどを考慮して途中で国道を歩くなど、厳しい条件下での避難誘導となりました。
車内での発煙は、列車火災につながるだけでなく、煙を吸い込むことで死傷

事故にもつながる大変危険な事象です。
また今事象では、クマなどの動物が出没する危険性もある中で、山間部の長距離を約40分かけてお客さまに徒歩で避難していると云えます。



同事象を二度と発生させない為に、車内発煙に至る原因と対策を明らかにすること。

申19号 団体交渉を終える

次期ダイヤ改正に向け労使の認識一致を図る

新潟地本は、6月11日に申19号・2026年7月行路改訂における乗務行路の再考を求める申し入れの団体交渉を行いました。
今年3月に実施されたダイヤ改正以降、労働実態や労働実感から乗務行路の再考を求める多くの声が寄せられました。
7月1日より労働時間

7月行路改訂は支社提案のままで実施

組合側は、組合員・社員からの意見を基に作成した乗務行路案を示し、改定を求めました。
支社側は、乗務行路は5月12日に決定していて、システム上の都合で行路順序のみの変更もできないとして、7月の行路改訂は

つた原因究明と具体的な対策、及び安全な避難誘導について労使で確立するために新潟地本は7月10日、申21号・磐越西線2244D津川～三川駅間 車内発煙に関する申し入れを提出しました。

申21号 申し入れ項目

1. 2244D車内発煙の原因と対策を明らかにすること。
2. 2244D避難誘導における考え方と課題を明らかにすること。

2025年度一般会計

下期会計監査を終了

新潟地本は6月18日10時30分より、新潟地本事務所において、2025年度一般会計の会計監査を実施しました。
対象となった会計期間は下半期分の2025年11月1日より2026年4月30日までです。

監査の結果、不正の事実はなく会計規則に準じて処理されており、帳票類もよく整理されているとして、指摘事項は特にありませんでした。
今後大切な組合費を厳正に管理・執行していきます。

孟宗汁で組合員の交流深める

酒田地区分会は5月18日に分会レクリエーションとして「孟宗汁の集い」を開催しました。
開始前には参加者全員

で夏季手当追加申し入れに関する内容の認識一致を図りました。
その後は今が旬の食材である孟宗を味噌と酒粕で煮込む、庄内の郷土料理「孟宗汁」を美味しく頂きながら語り合い、交流を深めました。



これからは酒田地区分会では組合員のつながりを大切にして、時々の情勢把握を含め、定期的にレクリエーションを開催していきます。
(酒田地区分会投稿)

支社側は、可能な限りの確保とはなっていない箇所もあることを認めた一方で、規程に基づき在宅休養時間は確保しているとの考えを示しました。
組合側は、安全・安定輸送の観点から睡眠時間が少ない行路や乗務時間が連続している行路は改善するべきだと訴えました。
支社側は、連続した乗務

時間は概ね4時間としていますが、それでも長い認識であるとしていました。
その上で、睡眠を取れる時間の確保も含め、乗務区所における担当列車の持ち替えについても検討していくとしました。

7月の行路改訂において、組合側の要求は実現できなかった一方で、次期ダイヤ改正に向けて制度改正を踏まえて拘束時間や在宅休養時間など、社員の働きがい向上を目指すことと、安全・安定輸送には睡眠時間の確保や連続した乗務時間の解消は必要であることなどについて、労使で認識の一致を図りました。